

【既定】	学校支援教職員	予算額	194 千円
------	---------	-----	--------

スクール・サポート・スタッフ及び副校長校務支援員に係る予算は「会計年度任用職員(短時間)人件費」に計上

### 事業の目的・概要

学校を取り巻く環境が複雑化・多様化する中で、教員の長時間労働と業務負担の軽減を図り、教員が本来の業務である学習指導や生活指導等に集中できる環境を整え、質の高い教育を持続発展していくため、教育の働き方改革を一層推進します。また、様々な専門性・経験を有する人材を活用することで、各学校が総合的な経営力・教育力を高められるよう支援を続けていきます。

### 主な取組内容

- **スクール・サポート・スタッフの勤務日数の拡大** **拡充**

教材の印刷や資料作成、教員の授業準備等をサポートする「スクール・サポート・スタッフ」(令和2年度から全校配置)の勤務日数を週2日から週4日へと拡大し、教員の更なる負担軽減を図ります。
- **副校長校務支援員の勤務日数の拡大** **拡充**

各種調査への回答や地域団体との調整、職員の勤務状況の確認等の副校長の校務をサポートする「副校長校務支援員」(新任の副校長が配置される学校を中心に平成28年度から毎年度16校に週2日配置)について、学校規模や課題の内容に応じて一部の学校(5校程度)の勤務日数を週2日から週4日へと拡大し、副校長の校務支援の充実を図ります。